

**Windows NT 4.0**  
**ffff□f□fff**  
**Rev. B01**  
**09-DEC-1996**

,←Š·

“-ffff ffffffffŠŽ%Ž  
f□ffffff□fŽ←•

-□,□^%□,□•, Windows NT 4.0,ffff□f,,fff□ffff□f,,□□,^,,,,,,,,“,,,,’,,,,,,□

fffff

- Digital** Celebris XL 5100/5100DP
- Digital Celebris XL 6200
- Digital Venturis / VenturisFP 5xx シリーズ
- Digital Venturis FX/ FXS シリーズ
- Digital Celebris GL/GLST 5xxx シリーズ
- Digital Celebris **GL 6200**
- Digital Celebris FXff□f**

- f□f**
- Digital Prioris LX Serverff□f**
- Digital Prioris XL Serverff□f**
- Digital Prioris HX Serverff□f**
- Digital Prioris ZX Server 5000ff□f**
- Digital Prioris ZX Server 6000ff□f**

**Windows NT 4.0, ffff□f,,,’**

**Windows NT 4.0“付ドキュメント**

**Windows NT 4.0,“付されているドキュメントに記載されている、インストール上の注意事項をお読みください。**

PC購入後にインストールされたソフトウェアならびにハードウェアをリストアップし、それらがWindows NT 4.0のHCLに載っているかどうかをおしらべてください。載っていない場合には、各ベンダにお問い合わせください。

**既存システムのバックアップ**

Windows NT 4.0をインストールしようとするシステムにWindows NTの旧バージョンや他のOSがインストールされている場合には、インストール前にそれらのシステムや重要なデータ等をバックアップすることを強くお勧めいたします。

**Windows NT Workstation & Windows NT Server**

Windows NT 4.0にはWorkstationとServerが存在します。デスクトップ製品( Celebris及びVenturisシリーズ)でサポートされるのはWindows NT Workstation 4.0であり、Windows NT Server 4.0はサポートされません。一方、サーバ製品(PRIORISシリーズ)でサポートされるのはWindows NT Server 4.0であり、Windows NT Workstation 4.0はサポートされません。本ドキュメントでは、特にWorkstation / Serverとは記述いたしませんのでご承知おきください。

**搭載メモリ**

Windows NT 4.0をインストールする,,□□’12MB□□□16MB^□□,fff,“□,,,,,•—  
,,,,,□12MB,,□,,□□,,□Windows NT 4.0,fff□f,,,,,,□,’,,,,□

**MS DOS6.2/V□MS Windows 3.1システムへのインストール**

Windows 3.1が実行されているシステムにWindows NT 4.0をインストールする場合には既存のWindows 3.1のディレクトリにWindows NT 4.0をインストールすることが可能ですが、それを行った場合には以下のような状況になる事が確認されておりますのでご注意ください。

同じディレクトリにインストールしても、Windows 3.1上で使用していたアプリケーションやグループの設定はWindows NT 4.0に引き継がれません。

Windows 3.1でのファイルタイプとアプリケーションの一部がWindows NT 4.0に引き継がれ、以下に挙げるファイルタイプのファイルをダブルクリックするとWindows 3.1の16bitアプリケーションが起動されます。

- クリップボード CLIPBRD                      CLP
- セットアップ情報                      NOTEPAD                      INF
- ペイントブラシ PBRUSH                      BMP、MSP、PCX
- メモ帳                                      NOTEPAD                      INI、LOG、TXT、WTX
- ライト                                        WRITE                          WRI
- 登録エディタ                              REGEDIT                      REG

これらの状態を避けるために、Windows NT 4.0をWindows 3.1とは別のディレクトリにインストール,,ことをお勧めします。





#### Plug & Play O/S (プラグ&プレイOS)

Windows NT 4.0 は、Plug & Play 対応 OS ではありません。Plug & Play 対応機種で Windows NT 4.0 をご使用になる場合には、BIOS Setup 中の「Plug & Play O/S (プラグ&プレイOS)」の設定を「No」または「いいえ」に設定する必要があります。以下の手順に従って設定を確認し、「Yes」または「はい」と設定されていた場合には「No」または「いいえ」に設定し直してください。

システムの電源をオン、またはシステムを再起動してください。

画面最下段に「Press [F2] to Enter Setup」と表示されたら、[F2]キーを押して下さい。

BIOS Setup 画面が表示されたら、右矢印キーを押して「Advanced (アドバンスド)」を選択してください。

「Plug & Play O/S (プラグ&プレイOS) [Yes],,,,,,ffff」%して**[No (いいえ)]に設定してください。**

右矢印キ%,Exit—,Save Changes & Exit (設定を保存して終了)」が反転表示されている事を確認して[Enter]キーを押してください。

#### ISA Configuration Utility (ICU)

Windows NT 4.0 は、プラグ&プレイ機能対応 OS ではありません。ご使用中の Digital PC がプラグ&プレイ機能対応機種である場合、Windows NT 4.0 のインストール後には Legacy (プラグ&プレイ非対応) ISA Card を装着する前に ISA Configuration Utility (ICU) による設定が必要となります。

#### IDE デバイス構成

IDE デバイスの接続の組み合わせによっては、システムの起動やハードディスク、CD-ROM へのアクセスに障害を発生する事があるかもしれません。そのような場合には、以下に示す組み合わせをお試しください。

IDE Adapter 0 (Primary)

IDE Adapter 1 (Secondly)

Master

Slave

Master

Slave

1

HDD

CD-ROM

2

HDD  
HDD  
CD-ROM

3  
HDD  
HDD  
HDD  
CD-ROM

#### システム起動時のフリーズ

Windows NT 4.0 インストール用 CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入したままシステムの起動を行うとシステムがフリーズする場合があります。現在ま、Adaptec SCSI Controller の CD-ROM ドライブを装備しているシステムでこの現象が発生する確認されております。そのような問題が発生する場合には、CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出してシステムを起動してください。

Windows NT 4.0 をインストールしている間は、Adaptec SCSI コントローラの SCSI Select を起動し“Bootable CD-ROM”の設定を“Disabled”（無効）にしておくことをお勧めします。SCSI Select は、Adaptec SCSI コントローラの BIOS が表示されている間に [Ctrl] キーと [A] キーを同時に押すことによって起動することができます。

#### Getting Started

MS-DOS / Windows 3.1、Windows 95 または Windows NT 3.51 プレインストールモデルで使用されたソフトウェア「Getting Started」は、それぞれのオペレーティングシステム用のものであり、Windows NT 4.0 上では正しく機能いたしません。Celebris XL 6200 の Windows NT 3.51 プレインストールモデルを Windows NT 4.0 にアップグレードすると、「Getting Started」もそのまま Windows NT 4.0 引き継がれますのでご注意ください。詳細は Celebris XL 6200 の章に記述してありますので、アップグレードを行う前にお読みください□

#### **DMI(Desktop Management Interface) Editor**

MS-DOS / Windows 3.1 プレインストールモデルで使用された DMI Editor などの Desktop Management Interface 関連ソフトウェアは、Windows NT 4.0 上ではご使用になれません。Windows NT 4.0 にインストールすることは、お止め下さい。

#### ClientWORKS

Windows 95 または Windows NT 3.51 プレインストールモデルで使用された ClientWORKS は、Windows NT 4.0 上ではご使用になれません。特に Celebris XL 6200 に使用されている ClientWORKS,,□Windows NT 3.51,,4.0,,ffff□ドを阻害するという問題が発見されております。□□は Celebris XL 6200 に関する章に記述してありますので、アップグレードを行う前にお読みください。

## デスクトップ・機種別情報

Digital Celebris XL 5100/5100DP

### サポートOS

本機でサポートされるOSは、Windows NT Workstation 4.0 です。

### プレインストールソフトウェアについて

1. 本機では MS-DOS / Windows 3.1 がプレインストールまたは MS-DOS6.2/V のインストールキットを添付したハードディスク無しモデルが出荷されております。どちらのモデルにおいても、DOS/Windows 3.1用のソフトウェアが添付されております。これら添付ソフトウェアは DOS/Windows 3.1用のものであり、Windows NT 4.0上での動作はサポートされておられません。また OS の仕様の違いから Windows NT 4.0上では機能しないものがあります。ご承知おきください。
- 2.
3. パーマネジメント機能について
4. 本機は BIOS レベルでのパーマネジメント機能を有しておりますが、Windows NT 4.0でご使用になる場合にはこれらの機能を無効に設定する必要があります。本書「共通情報・Power Management」の記述に従って、パーマネジメント機能を無効に設定してください。
- 5.
6. プラグ&プレイ機能について
7. 本機はプラグ&プレイ機能に対応しておりますが、Windows NT 4.0はプラグ&プレイ対応OSではありません。本書「共通情報・Plug & Play O/S」の記述に従って、BIOS Setup の “Plug & Play O/S” の設定を「No」に設定してください。
- 8.
9. 本機に Legacy(Plug & Play 非対応) ISA Card を装着する場合には、装着前に添付の ICU(ISA Configuration Utility)での設定が必要となります。ICUを使用する必要がある場合には、添付の”ICU Bootable Diskette” をご使用ください。
- 10.
11. ディスプレイドライバについて
12. 本機に搭載されている Stealth 64 は、Windows NT 4.0に準備されているドライバでご使用になれます。
- 13.
14. IDE コントローラについて
15. 本機は、SCSIffffffffff,,□-←,“□,,,,,IDEffff□f、サポート対象外となります。



## Digital Celebris XL 6200

### サポートOS

本機でサポートされるOSは、Windows NT Workstation 4.0 です。

### Windows NT 3.51 からのアップグレードについて

ここでは、本製品にプレインストールされている Windows NT 3.51 を Windows NT 4.0 にアップグレードする場合に注意すべき点について述べます。アップグレードを行わない場合には、ここで述べる注意は必要ありません。

### Getting Started の自動起動の無効

1. 本機 Windows NT 3.51 プレインストールモデルに使用されているアプリケーション  
「Getting Started」は、OS の仕様の違いにより Windows NT 4.0 では機能しないメニューがあります。プレインストールされた Windows NT 3.51 をそのまま Windows NT 4.0 にアップグレードすると、「Getting Started」もそのまま引き継がれま、,、ご注意ください。「Getting Started」を自動起動させないためには、「Getting Started」の「環境設定」タブを選択し「Windows を先に起動」を選択してください。
- 2.
3. ClientWORKS の停止および削除
4. 本機 Windows NT 3.51 プレインストールモデルに使用されているアプリケーション  
ClientWORKS は、Windows NT 3.51 から Windows NT 4.0 へのアップグレードを阻害するという問題が発見されております。ClientWORKS が使用するサービス 「Digital DMI Remote Access」を停止せずに Windows NT 4.0 へのアップグレードを行うと、Windows NT 4.0 インストール終了後にログイン不可能となるなどの問題が発生します。アップグレードを行う前に、以下の手順に従って「Digital DMI Remote Access」の停止ならびに自動スタートアップの無効を設定してください。ClientWORKS をご使用ならない場合には、Windows NT 3.51 の段階で Un-Install する事をお勧めします。Un-Install の手順についても記述します。
- 5.
6. Windows NT 3.51 上での「Digital DMI Remote Access」停止及び再スタートアップの無効
- 7.
8. Administrator グループに属するユーザ名で Windows NT 3.51 に **ffff,,,,,**□

**ffff**□**ffff**,**f**□**ff**,**ffffff**,,,,,□

**fff**,□**Digital DMI Remote Access**」を選択し、「停止」ボタンをクリックしてください。この操作により、サービスは停止します。

リスト中の「Digital DMI Remote Access」をダブルクリックし、表示された Window 中の「スタートアップの種類」を「無効」に設定してください。この操作により、次回起動時にサービスは開始されません。

Windows NT 3.51 上での ClientWORKS の Un-Install

Administrator グループに属するユーザ名で Windows NT 3.51 にログインしてください。

DOS プロンプトを起動し、以下のコマンドを実行してください。

```
\CLIENTWORKS\LIVELINK\BIN\DMISLSRV.EXE /REMOVE
\CLIENTWORKS\LIVELINK\BIN\XDMISRV.EXE /REMOVE
```

「Digital」グループより ClientWORKS 関連のアイコンを削除してください

ファイルマネージャー等を用いて、C:\ClientWORKS 以下のディレクトリを削除してください。

「Digital DMI Remote Access」を停止しなかったり ClientWORKS を Un-Install せずに Windows NT 4.0 へのアップグレードを実行しログインもしくはログアウトが不可能

|  |  |  |
|--|--|--|
| ""<br>□□<br>,,□<br>^%<br>,•-<br>,□•<br>""<br>,%<br>”,<br>□<br><br><b>Wi</b><br><b>ndo</b><br><b>ws</b><br><b>NT</b><br><b>4.0,</b><br><b>fff</b><br><b>f</b><br><b>%”</b><br>,□<br>□<br><b>fff</b><br><b>f,,</b><br>□□<br>,,□<br>^%<br>,Ž<br>□,<br>□,<br>□ <b>D</b><br><b>igit</b><br><b>al</b><br><b>DM</b> |  |  |
|--|--|--|

|  |  |  |
|--|--|--|
| <p><b>I</b><br/><b>Re</b><br/><b>mot</b><br/><b>e</b><br/><b>Acc</b><br/><b>ess</b><br/>□,<br/>Ž,,<br/>□<i>f</i><br/><i>f</i>□<br/><i>fff</i><br/><i>f,Ž</i><br/>—<br/>□,<br/>□—<br/><b>Œ</b><br/>□,<br/>□',<br/>''''<br/>,□</p> <p><b>Ad</b><br/><b>min</b><br/><b>istr</b><br/><b>ato</b><br/><i>rff</i><br/>□<i>f</i>,<br/>'<i>,f</i><br/>□<i>f</i><br/>—<br/><i>,ff</i><br/><i>ff,,</i><br/>''''<br/>□</p> <p>□<i>f</i><br/><i>f</i>□<br/><i>f</i>□<br/><i>fff</i><br/>□,<br/>□□<br/>'□,<br/><i>,ff</i><br/><i>ff</i><br/>□<i>f</i><br/><i>fff</i></p> |  |  |
|--|--|--|

|   |  |  |
|---|--|--|
| ‘,‘,<br>’’’<br>,□<br><br><i>fff</i><br><i>f</i> □<br><i>fff</i><br><i>f</i> ,□<br><i>f</i> □<br><i>ff</i><br>□, <i>f</i><br><i>fff</i><br><i>fff</i><br>’’’<br>’,□<br><br><i>fff</i><br>’,□<br><b>Dig<br/>         ital<br/>         DM<br/>         I<br/>         Re<br/>         mot<br/>         e<br/>         Acc<br/>         ess</b><br>□,‘ |  |  |
|---|--|--|

‘,□□’Ž□*fff.ffff*,,,,,□

*fff*の「Digital DMI Remote Access」をダブルクリックしてください。

表示された Windows の「スタートアップの種類」を「無効」に設定してください。

「サービス」を終了してください。

- Windows NT 4.0 にログイン不可能な場合

Windows NT 4.0 にログインできない場合には、MS-DOS を起動可能なフロッピーディスクを用いて強制的に「Digital DMI Remote Access」を開始させないようにしてログイン可能とします。

MS-DOS で起動可能なフロッピーディスクを、A ドライブに挿入し電源を入れてください。

RENAME コマンドを用いて、\Client~1\LIVELINK\BIN にある XDMISRV.EXE を適当なファイル名に変更してください。この作業により、次回からログインは可能になります。

フロッピーディスクを取り出し、システムを再起動してください。Windows NT 4.0 が起動する時にエラーが発生しますが、これは XDMISRV.EXE のファイル名を変更したため「Digital DMI Remote Access」のサービス開始に失敗するためです。

Administrator グループに属するユーザ名でログインしてください。

「スタート」メニューの「設定」からコントロールパネルを選択してください。

コントロールパネルの「サービス」をダブルクリックしてください。

リスト中の「Digital DMI Remote Access」を選択し、「停止」ボタンをクリックしてください。

リスト中の「Digital DMI Remote Access」をダブルクリックしてください。

表示された Windows の「スタートアップの種類」を「無効」に設定してください。

「サービス」を終了してください。

別のファイル名に変更していた XDMISRV.EXE のファイル名を元に戻してください。

#### プレインストールソフトウェアについて

本機には Windows NT 3.51 がプレインストールされて出荷されており、Windows NT 3.51 用のソフトウェアが添付されております。これら添付ソフトウェアは Windows NT 3.51 用のものであり、Windows NT 4.0 上での使用は保証されておりません。また OS の仕様の違いから Windows NT 4.0 上では機能しないものがあります。ご承知おきください。

#### パワーマネジメント機能について

本機は BIOS レベルでのパワーマネジメント機能を有しておりますが、Windows NT 4.0 でご使用になる場合にはこれらの機能を無効に設定する必要があります。本書「共通情報・Power Management」の記述に従って、パワーマネジメント機能を無効に設定してください。

#### プラグ&プレイ機能について

本機はプラグ&プレイ機能に対応しておりますが、Windows NT 4.0 はプラグ&プレイ対応 OS ではありません。本書「共通情報・Plug & Play O/S」の記述に従って、BIOS Setup の“プラグアンドプレイ O/S”の設定を「No」または「いいえ」に設定してください。

本機に Legacy(Plug & Play 非対応) ISA Card を装着する場合には、装着前に添付の ICU(ISA Configuration Utility)での設定が必要となります。ICU を使用する必要がある場合には、添付の“ICU Bootable Diskette”をご使用ください。

#### ディスプレイドライバについて

**本機に搭載されているディスプレイコントローラ MGA Matrox Millennium は、Windows NT 4.0 に用意されているドライバでご使用になれます。**

#### SCSIドライバについて

本機に搭載されている SCSI Controller NCR 53C810 用ドライバは、Windows NT 4.0 に準備されているものがご使用になれます。Windows NT 4.0 上では“Symbios Logic C810 PCI SCSI Host Adapter”と認識されます。

#### IDEコントローラについて

本機は、SCSI ディスクモデルです。本機に搭載されている IDE コントローラは、サポート対象外となります。

Digital Venturis / VenturisFP 5xxx シリーズ

## サポート OS

本機でサポートされる OS は、Windows NT Workstation 4.0 です。

### プレインストールソフトウェアについて

本機には MS-DOS / Windows 3.1 がプレインストールされて出荷されており、各種ソフトウェアが添付されております。これら添付ソフトウェアは MS-DOS/Windows 3.1 用のものであり、Windows NT 4.0 上での使用は保証されておらずまた OS の仕様の違いから Windows NT 4.0 上では機能しないものがあります。ご承知おきください。

### パワーマネジメント機能について

本機は BIOS レベルでのパワーマネジメント機能を有しておりますが、Windows NT 4.0 でご使用になる場合にはこれらの機能を無効に設定する必要があります。本書「共通情報・Power Management」の記述に従って、パワーマネジメント機能を無効に設定してください。

### プラグ&プレイ機能について

本機はプラグ&プレイ機能に対応しておりますが、Windows NT 4.0 はプラグ&プレイ対応 OS ではありません。本書「共通情報・Plug & Play O/S」の記述に従って、BIOS Setup, “Plug & Play O/S” , , No , ,,,,,,

→、Legacy(Plug & Play 非対応) ISA Card を装着する場合には、ICU(ISA Configuration Utility)での設定が必要となります。

### ディスプレイドライバーについて

本機に搭載されているディスプレイコントローラ S3 Trio 64V は、Windows NT 4.0 に標準で用意されているドライバでご使用になれます。

### IDE デバイス構成について

IDE ポート接続するデバイスの組み合わせによっては、システムの起動やハードディスク、CD-ROM へのアクセスに障害を発生するような場合があるかもしれません。そのような場合には、本書「共通情報・IDE デバイス構成」に記述した構成をお試しください。

## Digital Venturis FX/ FXs シリーズ

### サポート OS

本機でサポートされる OS は、Windows NT Workstation 4.0 です。

### プレインストールソフトウェアについて

本機には MS-DOS / Windows 3.1 もしくは Windows 95 がプレインストールされて出荷されており、各種ソフトウェアが添付されています。これら添付ソフトウェアは MS-DOS/Windows 3.1 または Windows 95 用のものであり、Windows NT 4.0 上での使用は保証されておらずまた OS の仕様の違いから Windows NT 4.0 上では機能しないものがあります。ご承知おきください。

### パワーマネジメント機能について

本機は BIOS レベルでのパワーマネジメント機能を有しておりますが、**Windows NT 4.0** でご使用になる場合にはこれらの機能を無効に設定する必要があります。本書「共通情報・Power Management」の記述に従って、パワーマネジメント機能を無効に設定してください。

### プラグ&プレイ機能について

本機はプラグ&プレイ機能に対応しておりますが、Windows NT 4.0 はプラグ&プレイ対応 OS ではありません。本書「共通情報・Plug & Play O/S」の記述に従って、BIOS Setup の“プラグアンドプレイ OS”の設定を「No」または「いいえ」に設定してください。

本機に Legacy(Plug & Play 非対応) ISA Card を装着する場合には、**ICU(ISA Configuration Utility)**での設定が必要となります。

### ディスプレイドライバーについて

本機に搭載されているディスプレイコントローラ S3 Trio 64V+ は、Windows NT 4.0 に標準で用意されているドライバでご使用になれます。本機に添付されている S3 ドライバーはご使用になれません。

### IDE デバイス構成について

IDE ポート接続するデバイスの組み合わせによっては、システムの起動やハードディスク、CD-ROM へのアクセスに障害を発生するような場合があるかもしれません。そのような場合には、本書「共通情報・IDE デバイス構成」に記述した構成をお試しください。



Digital Celebris GL/GLST 5xxx シリーズ

サポート OS

本機でサポートされる OS は、Windows NT Workstation 4.0 です。

プレインストールソフトウェアについて

本機には MS-DOS / Windows 3.1 もしくは Windows 95 がプレインストールされて出荷されており、各種ソフトウェアが添付されています。これら添付ソフトウェアは MS-DOS/Windows 3.1 または Windows 95 用のものであり、Windows NT 4.0 上での使用は保証されておらずまた OS の仕様の違いから Windows NT 4.0 上では機能しないものがあります。ご承知おきください。

パワーマネジメント機能について

本機は BIOS レベルでのパワーマネジメント機能を有しておりますが、Windows NT 4.0 でご使用になる場合にはこれらの機能を無効に設定する必要があります。本書「共通情報・Power Management」の記述に従って、**パワーマネジメント機能を無効に設定してください。**

プラグ&プレイ機能について

本機はプラグ&プレイ機能に対応しておりますが、Windows NT 4.0 はプラグ&プレイ対応 OS ではありません。本書「共通情報・Plug & Play O/S」の記述に従って、BIOS Setup, **“Plug & Play O/S”**, , No , ,,,,,,

→、**Legacy(Plug & Play 非対応)** ISA Card を装着する場合には、ICU (ISA Configuration Utility) での設定が必要となります。

ディスプレイドライバーについて

本機に搭載されているディスプレイコントローラ MGA Matrox Millennium は、Windows NT 4.0 に標準で用意されているドライバでご使用になれます。

サウンドドライバーについて

本機に搭載されているサウンドコントローラ ESS1688 は、Windows NT Workstation 4.0 CD-ROM の “\DRVLIB\SOUN\ESS\I386” に用意されているドライバがご使用になれます。ドライバの自動インストールは行われません。Windows NT 4.0 インストール後に、以下の手順でインストールしてください。BIOS Setup 上で、サウンド機能が有効 (Enabled) に設定されている事を確認してください。  
サウンド機能が使用しているリソースを書き留めておいてください。 (ドライバのインストール時に必要になります。)

「Windows NT Workstation/Server 4.0 CD-ROM」を CD-ROM ドライブに挿入してください。

「コントロールパネル」を開いてください。

「マルチメディア」を開いてください。

「ドライバ」タブを開き「追加」を選択してください。

「一覧にないまたは更新されたドライバ」を選択してください。

次の Path を入力してください。 ”<CD-ROM Driver Letter>:\drvlib\sound\ess\i386”

使用するリソースの記述が BIOS で設定されているものと同一であることを確認してください。

ドライバのインストールが終了後、システムを再起動してください。

#### SCSI ドライバについて

本機ショートタワーモデルに搭載されている SCSI コントローラ Adaptec AIC-7570 は、Windows NT 4.0 に標準で用意されているドライバでご使用になれます。

#### IDE デバイス構成について

IDE ポート接続するデバイスの組み合わせによっては、システムの起動やハードディスク、CD-ROM へのアクセスに障害を発生するような場合があるかもしれません。そのような場合には、本書「共通情報・IDE デバイス構成」に記述した構成をお試しください。

## Digital Celebris GL 6200

### サポートOS

本機でサポートされるOSは、Windows NT Workstation 4.0 です。

### プレインストールソフトウェアについて

本機には Windows NT 3.51 がプレインストールされて出荷されており、Windows NT 3.51 用のソフトウェアが添付されております。これら添付ソフトウェアは Windows NT 3.51 用のものであり、Windows NT 4.0 上での使用は保証されておられません。また OS の仕様の違いから Windows NT 4.0 上では機能しないものがあります。ご承知おきください。

### パワーマネジメント機能について

本機は BIOS レベルでのパワーマネジメント機能を有しておりますが、Windows NT 4.0 でご使用になる場合にはこれらの機能を無効に設定する必要があります。本書「共通情報・Power Management」の記述に従って、パワーマネジメント機能を無効に設定してください。

### プラグ&プレイ機能について

本機はプラグ&プレイ機能に対応しておりますが、Windows NT 4.0 はプラグ&プレイ対応 OS ではありません。本書「共通情報・Plug & Play O/S」の記述に従って、BIOS Setup の“プラグ&プレイOS”の設定を「No」または「いいえ」に設定してください。

本機に Legacy(Plug & Play 非対応) ISA Card を装着する場合には、装着前に添付の ICU(ISA Configuration Utility)での設定が必要となります。ICU を使用する必要がある場合には、添付の”ICU Bootable Diskette” をご使用ください。

### Windows NT 3.51 からのアップグレードについて


ここでは、本製品にプレインストールされている Windows NT 3.51 を Windows NT 4.0 にアップグレードする場合に注意すべき点について述べます。アップグレードを行わない場合には、ここで述べる作業は必要ありません。


**Windows NT 3.51 プレインストールモデルを Windows NT 4.0 にアップグレードする場合には、以下の点に注意してください。**


1. **Windows NT 3.51 において Intel PIIX IDE Bus Master Driver をご使用の場合には、**  
Windows NT 4.0 へのアップグレードを行う前に削除しておく必要があります。  
ESS 内蔵サウンドコントローラドライバは Windows NT 3.51 用のものが継承されます。Windows NT 4.0 へのアップグレードが終了した後に、Windows NT 4.0 用のものに交換してください。
2. アップグレードインストール中に幾つかのドライバの置き換えの問い合わせがありますが、以下のドライバに関しては置き換えを行ってください。
3. midimap.cfg
4. dc21x4.sys
5. dc21x4.hlp
6. aic78xx.sys
- 7.
- 8.

以上の点を踏まえた上でのアップグレードの手順を以下に示します。Windows NT 3.51 の段階で、以下の作業を行います。この作業を行うには、Administrator グループに属するユーザとして Windows NT 3.51 にログインしている必要があります。


- 9.
10. Step 1 プログラムマネージャの「メイングループ」をダブルクリックしてください。
11. Step 2 「Windows NT セットアップ」アイコンをダブルクリックしてください。
12. Step 3 「設定」プルダウンメニューをクリックしてください。
- Step 4 「SCSI アダプタの追加と削除」をダブルクリックしてください。

1.  「SCSI アダプタ セットアップ」ウィンドウが表示され、構成によって一つまたは複数のドライバがリストアップされます。以後の作業は、すでにインストールされているドライバの種類によって異なります。

2.  “IDE CD-ROM(ATAPI 1.2) / DUAL CHANNEL PCI IDE” ドライバのみ表示される場合  
PIIX ドライバはインストールされておられません。「Windows NT セットアップ」を終了し Step 5 に進んでください。

3.  “Adaptec 2940x/AIC 78XX PCI” ドライバと “Intel PIIX PCI BUS Master IDE Controller” ドライバの両方が表示される場合  
“IDE CD-ROM(ATAPI 1.2) / DUAL CHANNEL PCI IDE” を追加してから、“Intel PIIX PCI BUS Master IDE Controller” を削除してください。以上の作業が終了したら、Step 5 に進んでください。

4.  “Intel PIIX PCI BUS Master IDE Controller” ドライバのみ表示される場合。

5.  “Intel PIIX PCI Bus Master IDE Controller” を削除してください。以上の作業が終了したら、Step 5 に進んでください。

Step 5 変更はシステムを再起動しないと有効になりません。必ず再起動してください。

Step 6 Windows NT 4.0 の CD-ROM をドライブに挿入し、アップデートを開始して下さい。

アップデートの方法については、Windows NT4.0 添付のドキュメントをご覧ください。

Step 7 インストールを開始すると、すでにある Windows NT 3.51 をアップデートするが

どうかの問い合わせがあります。アップデートを選択してください。

œ1 Step 8 アップデート中に以下の様なメッセージが表示されます。

œ2

œ3 「以下のファイルは、Microsoft 製ではありません。」

œ4 「ファイルを上書きするには、[Enter]を押してください。」

「現行のファイルを残すには、[ESC]を押してください。」

midimap.cfg

dc21x4.sys

dc21x4.hlp

aic78xx.sys

ここに挙げたいずれのファイルの場合においても、これらファイルを新しいものに置き換えてください。

1. Step 7 Windows NT 4.0 にアップグレード後、必要ならば、Windows NT 4.0 用 PIIX Bus Master ドライバをインストールしてください。ドライバは、「Celebris-ja System

2. Software」CD-ROMにおさめられています。

3. ディスプレイドライバについて  
本機に搭載されているディスプレイコントローラ MGA Matrox Millennium は、Windows NT 4.0 に用意されているドライバでご使用になれます。
- 4.
5. サウンドドライバについて  
本機に搭載されている ESS1888 サウンドコントローラ用のドライバは、Windows NT 4.0 には準備されておりません。製品添付の「Celebris-ja System Software」CD-ROM に収められているドライバをご使用ください。Windows NT 4.0 インストール後に、以下の手順でインストールしてください。
6.  
BIOS Setup 上で、サウンド機能が有効 (Enabled) に設定されている事を確認してください。  
BIOS Setup 上で表示されるサウンド機能が使用しているリソースを書き留めておいてください。(ドライバのインストール時に必要になります。)
7. 「Celebris-ja System Software」を CD-ROM ドライブに挿入してください。  
「コントロールパネル」を開いてください。  
「マルチメディア」を開いてください。  
「ドライバ」タブを開き「追加」を選択してください。  
「一覧にないまたは更新されたドライバ」を選択してください。  
以下の Path を入力してください。  
<CD-ROM Driver Letter>:\ESS188\WNT40  
使用するリソースの記述が BIOS で設定されているものと同一であることを確認してください。  
ドライバのインストールが終了後、システムを再起動してください。

1. IDE デバイス構成について  
IDE ポート接続するデバイスの組み合わせによっては、システムの起動やハードディスク、CD-ROM へのアクセスに障害を発生するような場合があるかもしれません。そのような場合には、本書「共通情報・IDE デバイス構成」に記述した構成をお試しください。
- 2.

3. Digital Celebris FX シリーズ
4. サポート OS
5. 本機でサポートされる OS は、Windows NT Workstation 4.0 です。
- 6.
7. プレインストールソフトウェアについて  
本機には Windows 95 がプレインストールされて出荷されており、Windows 95 用のソフトウェアが添付されております。これら添付ソフトウェアは Windows 95 用のものであり、Windows NT 4.0 上での使用は保証されておりません。また OS の仕様の違いから Windows NT 4.0 上では機能しないものがあります。ご承知おきください。
- 8.
9. パワーマネジメント機能について  
本機は BIOS レベルでのパワーマネジメント機能を有しておりますが、Windows NT 4.0 でご使用になる場合にはこれらの機能を無効に設定する必要があります。本書「共通情報・Power Management」の記述に従って、パワーマネジメント機能を無効に設定してください。
- 10.
11. プラグ&プレイ機能について  
本機はプラグ&プレイ機能に対応しておりますが、Windows NT 4.0 はプラグ&プレイ対応 OS ではありません。本書「共通情報・Plug & Play O/S」の記述に従って、BIOS Setup の“プラグアンドプレイ OS”の設定を「No」または「いいえ」に設定してください。
12.  
本機に Legacy(Plug & Play 非対応) ISA Card を装着する場合には、ICU(ISA Configuration Utility)での設定が必要となります。ICU による設定を行う場合には、添付の Bootable ICU Diskette をご使用ください。
- 13.
14. ディスプレイドライバーについて  
本機に搭載されているディスプレイコントローラ S3 Trio 64V+は、Windows NT 4.0 に標準で用意されているドライバでご使用になれます。本機に添付されている S3 ドライバはご使用になれません。
15.  
IDE デバイス構成について  
IDE ポート接続するデバイスの組み合わせによっては、システムの起動やハードディスク、CD-ROM へのアクセスに障害を発生するような場合があるかもしれません。そのような場合には、本書「共通情報・IDE デバイス構成」に記述した構成をお試しください。
- 16.
17. ネットワークドライバについて
18. 本機に搭載されているネットワークコントローラは、Windows NT 4.0 に標準で用意されているドライバでご使用になれます。
- 19.
- 20.

## サーバ・機種別情報

### Digital Prioris LX Server

#### サポートOS

本機でサポートされるOSは、Windows NT Server 4.0 です。

#### IDEコントローラ

本機は、SCSI ディスクモデルです。本機に搭載されている IDE コントローラは、サポート対象外です。

#### ディスプレイドライバ

本機に搭載されているディスプレイコントローラ CL-GD542X用のドライバは、Windows NT 4.0 に標準で用意されているものがご使用になれます。

#### SCSI ドライバ

本機に搭載されている SCSI コントローラ Adaptec AIC-7850 用のドライバは、Windows NT 4.0 に標準で用意されているものがご使用になれます。

#### ネットワーク ドライバ

本機に搭載されている Network Controller 21040 用のドライバは、Windows NT 4.0 に標準で用意されているものがご使用になれます。

### Digital Prioris XL Server

#### サポートOS

本機でサポートされるOSは、Windows NT Server 4.0 です。

#### IDEコントローラ

本機は、SCSI ディスクモデルです。本機に搭載されている IDE コントローラは、サポート対象外です。

#### ディスプレイドライバ

本機に搭載されているディスプレイコントローラ CL-GD542X用のドライバは、Windows NT 4.0 に標準で用意されているものがご使用になれます。

#### SCSI ドライバ

本機に搭載されている SCSI コントローラ Adaptec AIC-7870 用のドライバは、Windows NT 4.0 に標準で用意されているものがご使用になれます。

### Digital Prioris HX Server

#### サポートOS

本機でサポートされるOSは、Windows NT Server 4.0 です。

#### ディスプレイドライバ

本機に搭載されているディスプレイコントローラ CL-GD542X用のドライバは、Windows NT 4.0 に標準で用意されているものがご使用になれます。



## Digital Prioris ZX Server 5000

### f ポート OS

本機でサポートされる OS は、Windows NT Server 4.0 です。

### ディスプレイドライバ

本機に搭載されているディスプレイコントローラ CL-GD542X 用のドライバは、**Windows NT 4.0** に標準で用意されているものがご使用になれます。

### SCSI ドライバ

本機に搭載されている SCSI コントラクト f Adaptec AIC-7870 用のドライバは、Windows NT 4.0 に標準で用意されているものがご使用になれます。

## Digital Prioris ZX Server 6000

### f ポート OS

本機でサポートされる OS は、Windows NT Server 4.0 です。

### ディスプレイドライバ

本機に搭載されているディスプレイコントローラ S3 Trio 32 用のドライバは、**Windows NT 4.0** に標準で用意されているものがご使用になれます。